

廃カイロを活用したゴルフ場の池の水質改善についての取り組み Study on Water Treatment of Golf Course Using Fe²⁺

山下 崇 (Go Green Group) , 小山 奈津季 (滋賀県大院工) , 岡田 俊宏 (Okada Design Co.)

[要約]

日本のゴルフ場の池において慢性的な水質汚濁が問題視されている。その原因は、芝生の養生に不可欠な農薬散布及び堆肥散布による化学物質の流入である。また、池が閉鎖的な水環境となっていることや面積の広大さが清掃による解決を難しくしている。そこで、廃材とされていた使用済みカイロの二価鉄イオンの効用に着目した。使用済みカイロと、より高性能化・使用の簡易化を目指して作製したキューブ状のサンプルを用いてゴルフ場の池の水とヘドロに対する効果を評価した。その結果、カイロ、およびキューブを含む系でリン酸態、窒化態の減少が認められた。よって、使用済みカイロからの二価鉄イオンの溶出が示唆され、水質改善に効果的であることがわかった。

[キーワード]

水質汚濁, ゴルフ場の池, 二価鉄イオン

Water pollution, Golf Course Pond, Fe²⁺

<http://www.jamee.info/file/jameer/2019/jameer122832.pdf>

(本文を開くにはパスワードが必要です。) →日本水圏環境教育研究会
(hypomesus@gmail.com) にご連絡ください。